

# 9月議会議運後兼9月市長定例記者発表要旨

と き 平成26年8月22日（金） 13時30分～15時      ところ 庁議室

## 1 9月議会提出議案について

9月1日から24日まで、平成26年第3回佐伯市議会定例会が開催されます。

今回提出する議案は、予算議案11件、予算外議案17件、諮問1件、認定2件、専決処分の報告2件です。

### (1) 予算議案について

議案第66号「平成26年度佐伯市一般会計補正予算（第2号）」については、歳入歳出予算それぞれ6億3,003万6,000円を追加計上しています。今回の補正は、平成25年度決算の確定に伴う繰越金の計上、財政調整基金の積立て、各事業の支出見込みによる事業費の調整及び新規事業の追加などが主な内容です。

歳入については、繰越金のほか、各事業の国県支出金等を計上しており、ソフト事業の充当財源として過疎対策事業債を増額するとともに、財政調整基金繰入金により財源調整を行っています。

歳出の主な内容について、まず、総務費については、3億2,146万円を増額しています。その主なものは、地方財政法の規定に基づく財政調整基金への積立金について、所要額を計上したものです。

民生費では、障害児通所施設の利用者数及び利用回数の増加に伴う給付費や、「子育て世帯臨時特例給付金給付事業」に必要な額を追加計上するなど、6,461万5,000円を増額しています。

衛生費については、2,594万6,000円を増額しています。その主なものは、火葬場「紫翠苑」<sup>しすいえん</sup>の浄化槽設置に要する経費、旧西部清掃センターの焼却施設解体に伴う設計業務委託料、同センター敷地内に埋め立てた廃棄物の現状調査に要する費用などを計上したものです。

労働費については、緊急雇用創出事業の全体事業費の減額により、1,796万6,000円の減額となっています。

農林水産業費については、2,133万1,000円を増額しています。その主なものは、佐伯南部農村振興総合整備事業計画書作成業務に要する費用や、霞ヶ浦漁港海岸保全施設整備工事に伴う建物補償に要する費用を追加計上したものです。

商工費については、6,363万2,000円を増額しています。その主なものは、中心市街地空き店舗活用事業について、新たに2店舗分の補助金を追加計上したほか、東九州自動車道「佐伯～蒲江間」の開通に備え、観光振興を図るため、「小半鍾乳洞」<sup>おながら</sup>や「有明遊魚センター」<sup>ありあけ</sup>等、

既存の観光施設を整備する費用について、所要額を計上したものです。

土木費については、1億307万2,000円を増額しています。このうち、道路新設改良交付金事業については、「臼坪<sup>うすつぼひがしときわ</sup>東常盤線」及び「常盤橋北中線<sup>ときわぼしきたなか</sup>」道路改良事業が、新たに交付金事業に採択されたことに伴い、道路新設改良単独事業から予算の組替えを行っています。また、東九州自動車道へのアクセス向上のため、市道パークウェイ線の標識設置工事等に要する経費を計上したほか、雑排水施設整備事業、大手前開発計画策定事業等について、所要の額を計上しています。

消防費については、3,802万3,000円を増額しています。その主なものは、自主防災事業について、市職員や教職員の防災士養成に必要な経費を計上するとともに、地区が実施する自主防災組織備蓄倉庫整備事業に対する補助金を追加計上したものです。また、急傾斜地崩壊対策事業について、新たに2地区分の工事に要する経費を追加計上しています。

教育費については、南海医療センターの建替えに伴う佐伯東小学校の正門移設や、周辺舗装工事等に要する経費等を計上し、686万3,000円の増額となっています。

歳出予算の主な内容は以上のとおりですが、これらの財源としては、繰越金、各事業に伴う国県支出金、起債等を充当するほか、財政調整基金により調整を行っています。

以上の結果、既決予算と合わせた一般会計予算の総額は449億1,251万7,000円となります。

このほか、国民健康保険特別会計ほか7つの特別会計と、水道事業会計、公共下水道事業会計についても、それぞれ所要の補正を行っています。

## (2) 予算外議案などについて

予算外議案は17件です。その主なものについてご説明します。

### 議案第77号 佐伯市市営住宅条例の一部改正

佐伯及び弥生地域以外の市営住宅において、人口の流出抑制及び若者の定住促進を図る観点から、入居の申込みがない市営住宅等に若年単身世帯が入居できるよう、入居者資格の特例に関する規定を整備するとともに、「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律」の一部改正に伴い、引用する同法の名称を改める等、規定の整備をしようとするものです。

### 議案第80号 工事請負契約の締結

鶴見の市道沖松浦線「<sup>ふたまた</sup>二又トンネル（仮称）」新設工事に関し、<sup>すが</sup>菅・佐々木特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結しようとするものです。

### **議案第 82 号「佐伯市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の制定**

「子ども・子育て支援法」及び「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（就学前保育等推進法）」の一部改正により児童福祉法が一部改正されたことに伴い、「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」を定めるため、新たに条例を制定しようとするものです。

### **議案第 83 号 「佐伯市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」の制定**

「子ども・子育て支援法」の制定に伴い、「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」を定めるため、新たに条例を制定しようとするものです。

### **議案第 84 号「佐伯市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の制定**

「子ども・子育て支援法」及び「就学前保育等推進法」の一部改正により児童福祉法が一部改正されたことに伴い、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」を定めるため、新たに条例を制定しようとするものです。

### **議案第 85 号 佐伯市放課後児童クラブ条例の一部改正**

「子ども・子育て支援法」及び「就学前保育等推進法」の一部改正により児童福祉法が一部改正されたことに伴い、新たに議案第 84 号で制定する条例の規定を勘案し、入会対象児童に関する規定を整備するほか、所要の規定の整理をしようとするものです。

### **議案第 88 号 佐伯市保健福祉総合センター和楽条例の一部改正**

「和楽」の施設のうち、第 1 研修室を事務室に、母子保健指導室を健康診査等を実施するための専用室に変更するため、これらの施設の使用料に関する規定を廃止しようとするものです。

### **議案第 89 号 佐伯市生活支援ハウス条例の一部改正**

蒲江生活支援ハウスの居住利用者の定員増加に伴い、定員に関する規定を整備するとともに、介護保険法の一部改正に伴う引用条項の整理等をしようとするものです。

### **議案第 90 号 佐伯市高齢者生活福祉センター条例の一部改正**

市内 4 か所（本匠、宇目、鶴見、米水津）の高齢者生活福祉センターの居住部門定員に関する規定を整備するほか、所要の規定の整理をしようとするものです。

## 議案第 91 号 佐伯市国民健康保険診療所条例及び佐伯市保健センター条例の一部改正

遊休化している本匠保健センターを改修し、老朽化した因尾診療所（本匠）の機能を、改修後の同保健センターに移転させることに伴い、因尾診療所の位置を改めるとともに、本匠保健センターを廃止しようとするものです。

## 議案第 92 号 佐伯市歴史資料館条例の制定

歴史資料を収集・保管・調査研究・展示してその教育的活用を図り、市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため整備する「佐伯市歴史資料館」の設置及び管理について定めた条例を、新たに制定しようとするものです。

このほか、人権擁護委員候補者の推薦についての諮問 1 件、平成 25 年度「佐伯市水道事業会計」及び「佐伯市公共下水道事業会計」の決算の認定 2 件、専決処分の報告が 2 件となっています。

## 2 「東九州伊勢えび海道・伊勢えびまつり ‘14」の開催について

佐伯市と延岡市とが合同で開催している「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り」が、今年も、9月2日（火）から11月30日（日）まで、両市の海道筋のお食事処 30 店舗（佐伯市 22 店舗、延岡市 8 店舗）が参加して行われます。

この事業は、平成 16 年に、当時の蒲江町と北浦町共通の資源である「伊勢えび」に着目して始まったもので、昨年、記念すべき 10 周年を迎え、「食」をキーワードに県境を越えて行われる事業として定着し、両市の広域連携の大きな柱となっています。

11 年目の今年も、両市の海岸部が含まれる「日豊海岸国定公園」の指定 40 周年に当たり、関係者一同、心を新たにして準備に取り組んでいます。

今年も多くの方々にお越しいただき、リアス式海岸が広がる風光明媚な「日豊海岸」をお楽しみいただくとともに、「<sup>あか</sup>紅い宝石」と呼ばれる伊勢えびを使った料理を堪能していただきたいと思っております。

## 3 「つるみ豊魚祭 2014」の開催について

9月28日（日）午前10時から、公設水産卸売市場「鶴見市場」で、「つるみ豊魚祭 2014」が開催されます。

「つるみ豊魚祭」は、昭和 56 年に、現在の天皇皇后両陛下のご臨席のもと、旧鶴見町で開催された「第 1 回全国豊かな海づくり大会」を記念して翌年から始まったもので、今年で 33 回目を迎えます。

今年も、豊後水道の豊かな海の幸をふんだんにそろえた「お魚市場」や、「魚のつかみどり」、「ヒオウギ貝すくい」など、「海のまち・鶴見」を存分に味わえる内容となっています。また、ステージイベントでは、地元・鶴見中学校の皆さんによる「ソーラン踊り」の披露をはじめ、楽しいプログラムが用意されています。

多くの皆様にお越しいただき、ごゆっくりお楽しみいただきたいと思います。

なお、会場周辺は大変混雑しますので、当日は、鶴見振興局と会場との間を結ぶシャトルバスをご利用ください。